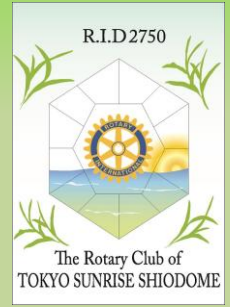


# ◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific  
Basin Group  
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



よいことの  
ために  
手を取りあおう

R.I.会長 フランチェスコ・アレツォ

2025-26年度 会長 愛知 とし子  
クラブテーマ「笑顔でつなぐ、奉仕の輪」

No.429 12 Mar. 2026 発行

## 第435回 通常例会

【日時】2026年3月5日(木) 12:30~13:30

【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留

【例会出席】会員数 13名 名誉会員 7名 出席者 7名 ビジター 2名 ゲスト 2名

【出席率】53.8%

【ニコニコBOX】¥15,000—

### 《プログラム》

- 司 会：鹿島孝夫会員  
愛知とし子会長
- ◇ 開会点鐘
- ◇ 斉唱：「国歌」「奉仕の理想」
- ◇ 会長挨拶 愛知とし子会長  
先日ローターアクトの会長幹事会に参加しました。ロータリーは若者向けのプログラムが多い事を認識しました。これをもっと沢山の方に活用して頂ければ広がっていくと思いました。
- ◇ 幹事報告 浦平典子幹事  
4月20日開催のステップアップセミナー参加希望の方は事務局にお知らせください。
- ◇ 出席報告
- ◇ ビジター・ゲスト紹介
- 陣内隆様(東京新橋 RC)：次年度のガバナー補佐をお引き受けする事になりました。山崎さんには新橋でも卓話をしてして頂いた時に、自分たちが28歳の時にあんなにしっかりしていたかという話になりました。本日の卓話も楽しみにしています。
- 村上義弘様(東京新橋 RC)：次年度のグループ幹事をお引き受けする事になりました。まだまだ分からない事も多いので、皆さんにはご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。
- 邢泽阳さん(2025-26 米山記念奨学生)：今日で最後になりますが、ロータリークラブの活動はとても楽しかったです。就職も無事で来まして、これからも日本での生活は続いていきます。これからもよろしくお祈りします。
- ◇ にこにこBOX 熊谷行裕会員  
愛知とし子：山崎様本日はありがとうございます。卓話楽しみにしています。陣内様村上様ようこそサンライズ汐留へ！  
浦平典子：山崎様ようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしています。陣内様村上様ようこそお越し下さいました。本日はどうぞよろしくお願い致します。  
梅澤武男：山崎様本日の卓話よろしくお願い致します。次年度ガバナー補佐陣内様、グループ幹事村上様ようこそおいで頂きました。  
杉崎吉則：山崎様今日は卓話楽しみにしております。2026-27年度千代田グループガバナー補佐陣内様、グループ幹事村上様ようこそお越し下さいました。

◆ 会長：愛知とし子 ◆ 幹事：浦平典子 ◆ 副会長：熊谷行裕【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテルアイコニック東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

鹿島孝夫：山崎様今日は有難うございます。よろしくお願い致します。

熊谷行裕：ニュースでイランのミサイルがキプロス島の英国軍基地を攻撃したと。行った事のある平和な島だったので驚きました。地震情報。四国の高知の大きなデータが終息してきており、危険な状況です。南海トラフかも・・・

山本直道：山崎様本日はよろしくお願い致します。

陣内隆様村上義弘様(東京新橋 RC)：いつもお世話になっております。

◇ 卓話『日本から憎しみの連鎖をほどく挑戦～対話を通じた紛争解決の現場から～』

特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナルコミュニケーション局長 山崎琢磨様

直近のニュースを見るにつけて中々難しい情勢になっています。その中で我々は対話に特化して活動していますので、何かお役に立てる様にと考えています。大学でアフリカ政治を勉強していて当時から活動に携わっています。私の働いている団体は2011年9月に発足したもので、世界の武力紛争などのやられたらやり返すという考え方を解いていこうという民間団体です。実際現場に赴き戦闘員としてやっている子供や若者たちを受け入れ、組織を離脱し社会に戻ってもらうように活動しています。ソマリア、ケニア、イエメン、コロンビアなど活動の範囲は広がっています。慶応大学に入学して1週間にひき逃げに会い、大きな怪我をして1ヶ月自宅療養を余儀なくされ、挫折を味わい生命の危機も味わいました。そこで意味が有る人生を送りたいと思いこの世界に足を踏み入れる事になりました。歴史的背景や彼らの生活環境も有りますが、兵士になってしまう若者や子供たちを足抜けさせることもしますし、基礎教育もしていきます。自分の本当の名前を書く所から始めます。職業訓練もやります。スマホの修理の技術は一番手っ取り早くお金になるので教えます。インフラの整備、地域とのコミュニケーションなどを持たせたりします。彼らとどうコミュニケーションを取っているかという、日本でも同じかと思いますが、まず食事を共にする。嗜好品もともにしたりします。そして1回ではなく何度も会いに行ったりします。現場の言葉をこちらから喋るのも大切です。こういう事をやりつつも一方では100%分かり合おうとしない事です。何故なら分かり合うことは出来ないからです。日本と言うのは戦争から立ち直った国という認識が彼らの中に有りますので、そこへのリスペクトが私たちの強みになっていますし、良き第三者としての立場を取れると思います。又ルという少年と出会いました。彼はまさに憎しみの連鎖の中にいる少年でした。刑務所に捕らわれていた時に会いに行き、憎しみの裏にあるものは愛情だという事を知って貰い、現在は元兵士初の我々の現地スタッフとして働いてくれています。スタッフにはソマリアの海賊だった人間もいます。我々の活動は色々な評価も頂いていまして、フランスでもイギリスでも高い評価を受けました。地盤は出来ているので、今の我々の課題としては、この活動をいかに広めていくかという所だと思っています。その為には国連機関に政策提言をしている所です。国連を通じた展開を考えています。戦争の話をする時にはどうしても数字を追ってしまうのですが、戦いたくなくても戦わざる得ない状況が有り、一人一人がかけがえのない存在であり、彼ら彼女らが連鎖から脱退を出来る場や空気を作っていくことであり、紛争解決に尽力しています。「何事も成し遂げるまでは不可能に見える」という言葉を信じて日本で活動をしています。我々は大きな組織ではありませんので、皆さんのお力が必要です。宜しくお願い致します。



陣内隆様



村上義弘様



邢澤陽さん



◇ 講評

山崎さん有難うございました。中々難しいテーマですが、こういう若者が増えているという事はとても心強い事です。今後ともよろしくお願い致します。頑張ってください。

愛知とし子会長

◇ 開会点鐘

愛知とし子会長

《今後の主な行事予定》

- ◇ 3月26日 観桜会(移動例会)

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 3月12日 12:30~13:30
- ◇ 3月26日 移動例会
- ◇ 4月 2日 12:30~13:30